

# 在宅ホスピスケア 歩んできた道とこれからの夢

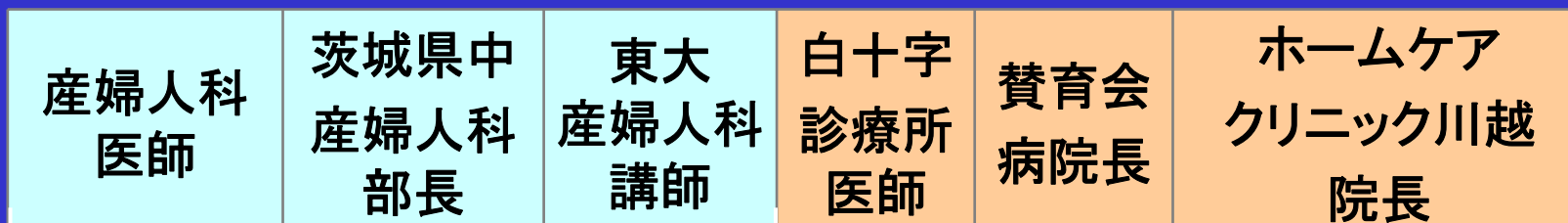
ホームケアクリニック川越・院長 川越 厚

Hospice is not a building but a philosophy

死の看取りの医療は、形よりも  
看取りの哲学、考え方を大切にする

# 医師としての歩みと 在宅ホスピスケア

年齢 25 33 38 41 46 52歳 60歳  
西暦 1973 '81 '85 '86 '89 '90 '94 2000 '08



がん治療専門医

ホスピス医

個人史

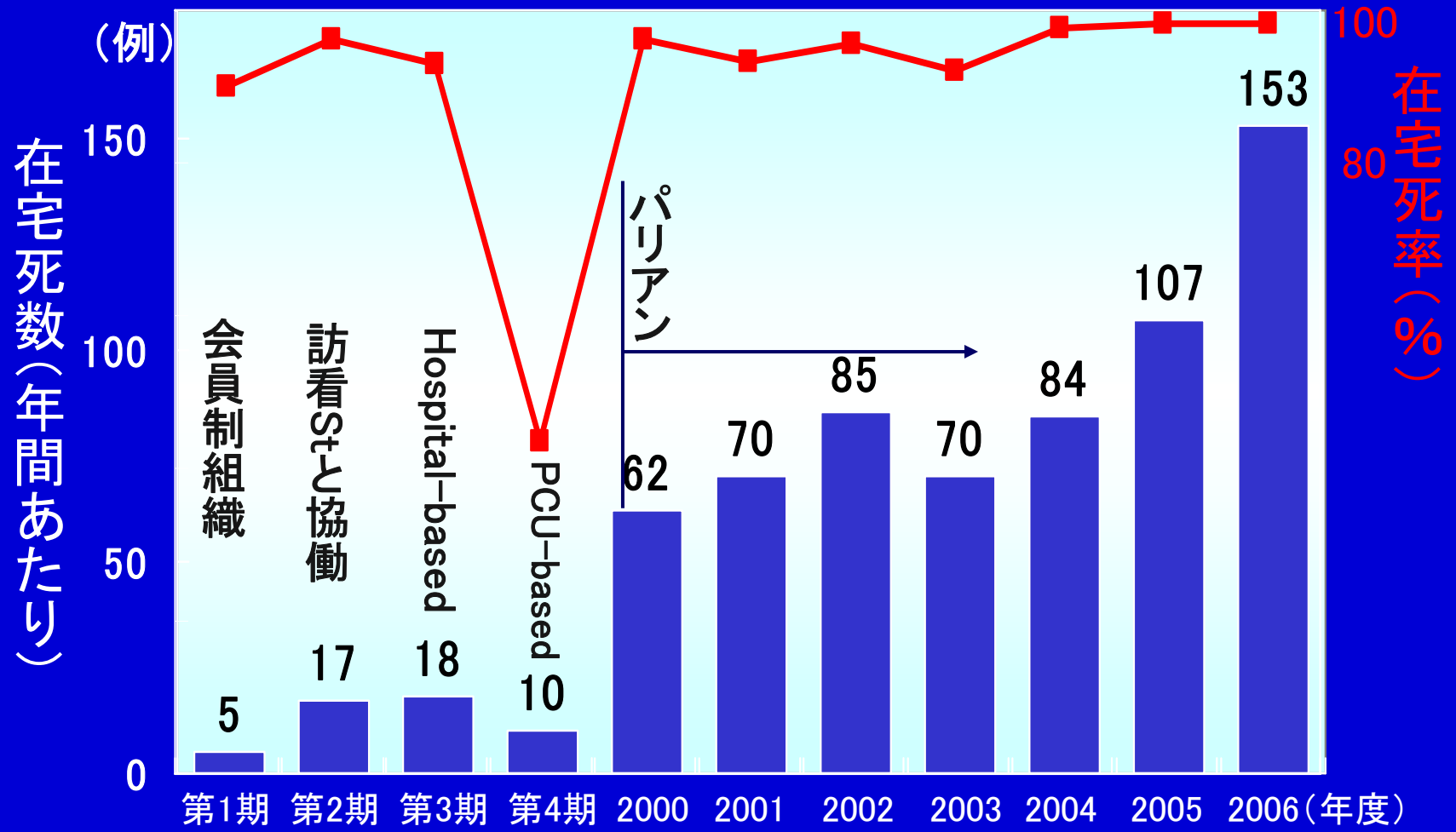
結腸癌を患う

在宅ホスピスケア開始

PCU立ち上げ(22床)

パリアン立ち上げ

# 関わったがん在宅死数、在宅死率の年次変化



在宅ホスピスケアこそ究極のホスピスケア!!

# パリアンとは？

センター的な役割を果たす  
無床診療所を中心とした  
在宅ホスピス・緩和ケアの専門組織

ホームケア  
クリニック  
川越

訪問看護パリアン  
療養通所介護パリアン

こころのケア部門

教育研修部門

研究部門

ボランティアグループ

倫理委員会

## パリアンを支えるスタッフ(08/2/1時点)

スタッフ	クリニック	訪問看護ST	その他	計
医師	3(2)			3(2)
看護師	1(0)	6(1)	4(3)	11(4)
理学療法士		1(1)		1(1)
心のケア担当			1(1)	1(1)
研究職員			1(0)	1(0)
事務職員	1(0)	1(0)	1(0)	3(0)
雑務			1(0)	1(0)
ボランティア			56	56

( )内はパート人員数

# 受診患者（全てがん患者）の転帰

電話依頼

（‘00/7/1～’ 06/6/30）

相談外来受診者

848人（141人/年）

相談外来のみ  
279人（32.9%）

相談なし 18人

退院待ち 3人

在宅ケア実施例\*

584人

\* : 一回でも往診したケース

# ケアの実践：全登録症例

(2000/7～2006/6)

在宅ケア実施症例		全584例	登録症例比	
死亡	合計	525	89.9%	
	在宅	(503)	死亡 例中	(95.8%)
	一般病棟	(12)		(2.3%)
	緩和ケア病棟	(10)		(1.9%)
生存中		24	4.1%	
中止		35	6.0%	

# 施設ホスピスとの年間死亡者数比較

死亡退院数(二〇〇六年度)

淀川キリスト病院(21) 255

聖隷三方原病院(27) 198

ピースハウス病院(22) 182

聖路加国際病院(24) 175

日赤医療センター(17) 136

PCU平均死亡退院数 113.8

桜町病院(20) 108

賛育会病院(15) 79

在宅がん患者死数(二〇〇六年度)

ホームケアクリニック川越 153

施設ホスピス(( )内は病床数)

在宅ホスピス(無床)



## 在宅末期がん患者の動き (2008/2/1～15)

2月1日時点 在宅末期がん患者	No.	性別	年齢※	診断名	2008/2/15時点
	1	M	77	悪性リンパ腫	生存中
	2	M	80	直腸がん	生存中
	3	M	89	前立腺がん	生存中
	4	M	77	肺がん	生存中
	5	M	63	肺がん	生存中
	6	F	72	前立腺がん	在宅死
	7	M	82	膵臓がん	生存中
	8	F	66	卵巣がん	在宅死
	9	M	69	肺がん	在宅死
	10	M	57	肺がん	生存中
	11	M	91	肺がん	生存中
	12	M	84	胃がん	在宅死
外来	1	F	73	乳がん	外来通院中

※年齢:2/15時点  
または死亡時

2 ＼ 1 以降開始	No.	性別	年齢※	診断名	開始日	2008/2/15時点
	1	F	68	十二指腸がん	2008/2/2	生存中
	2	M	79	両鼻腔悪性黒色腫	2008/2/6	在宅死
	3	M	73	膵臓がん	2008/2/8	生存中
	4	M	81	胃がん・前立腺がん	2008/2/14	生存中

# パリアンを育てるにあたって 目標としたこと

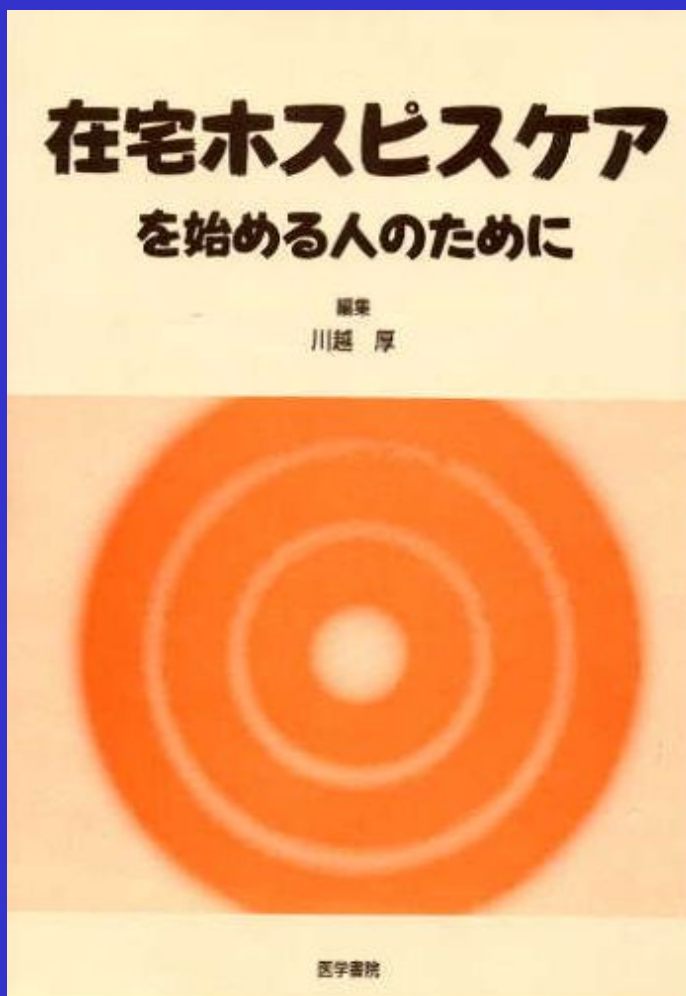
1. 質の高いケアをより多くの方に提供する
2. これからの時代要請に応えるケアの提供体制を作り上げる
3. 情報発信・啓発活動などで地域・社会を変えていく

# 目標1.

質の高いケアを  
より多くの方へ提供する

- 1) みなで共有する「哲学」
- 2) 一体となった、効率的な「チーム」
- 3) 徹底した「24時間体制」
- 4) 高度の「医療レベル」
- 5) プログラム化した家族(遺族)ケア

# 共有する哲学 —ガイドとなるBIBLE—



看取りの哲学を具体化し、  
医師と看護師を一体化する指示書

末期がん患者に対する  
医療行為に関する  
標準約束指示書

訪問看護パリアンへの  
事前約束指示

# ケースカンファレンスによる 緊密なチーム連携

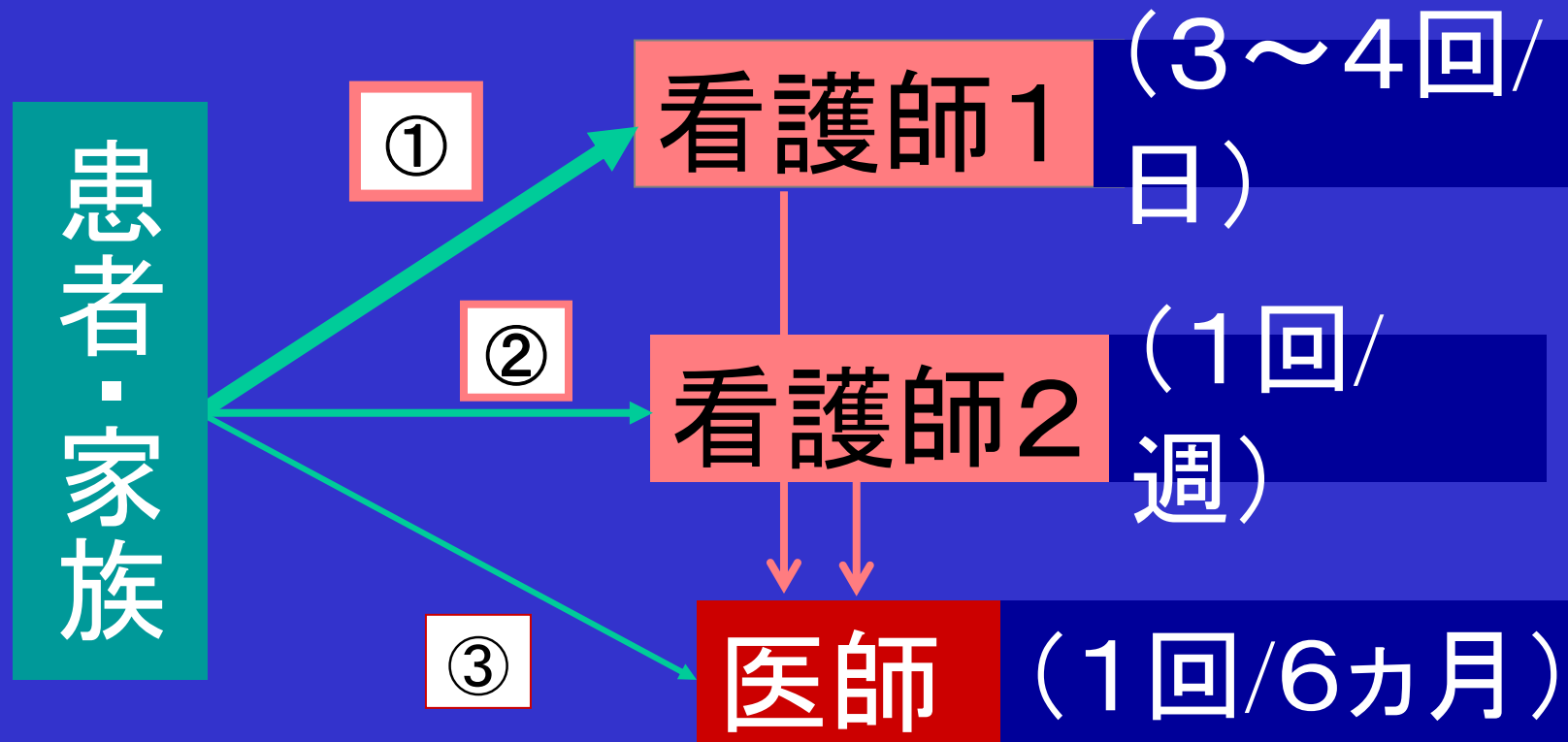


朝の定例カンファレンス  
(2回/週)

定例チームカンファレンス  
(1回/週)

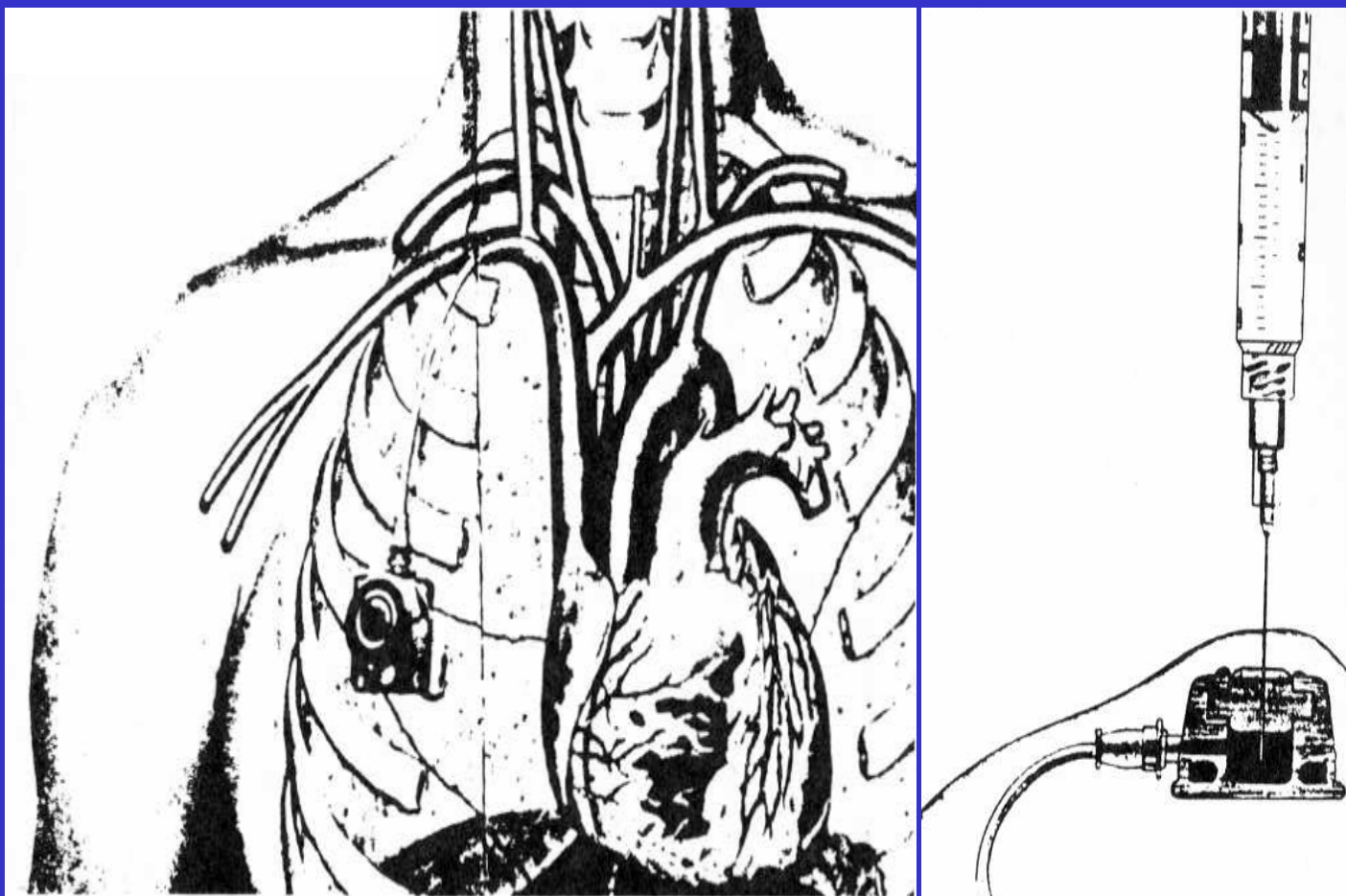
# 24時間ケア

## 医療者への緊急連絡





# 皮下埋め込み式中心静脈カテーテル (CVカテーテル)



川越厚編：家庭で看取る癌患者 -在宅ホスピス入門-  
(メヂカルフレンド, 1991)



# モルヒネの持続皮下注射



シリンジポンプ  
(塩酸モルヒネ)



バルーンポンプ  
(キシロカイン)

# プログラム化した遺族ケアの例 おくやみの手紙

様ご遺族の皆様へ

様のご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げます。

不安を持ちつつ、病院から自宅へ帰ったことを喜んでいらっしゃいました。様。のことでした。上のお姉さんがいなくなって寂しい日々だったと思いますが、今は側にいかれたのですね。最期までの日々を、様に全面的に委ね、その時の準備をしながら、一生懸命生きていらっしゃいました。亡くなる数日前、ヘルパーのさんが作ったおうどんを全て召し上がられたと伺い、良かったと喜びました。

思えば約2ヶ月半という長いようで短い期間でしたが、の皆様方と共に様のケアに携われ、多くの学びをさせていただきました。そのような機会を与えてくださったこと、心より感謝申し上げます。


独居に加えて、全身の浮腫、だるさや痛み、混乱などいろいろ困難があり、正直申し上げまして私たちもどこまでできるのか不安でした。能取りをしながら私たちも何度か迷うこともありましたが、様と皆様とが選ばれたご自宅での療養を最後まで貫くことができ、悲しみの中にも今はよかったなどと言う不思議な気持ちがございます。それに家の皆様の様に対する愛情の深さ、熱意と絆の強さ、また時に応じて成長される姿をいつも感激しながら拝見しておりました。ここまでできたのはひとえに皆様方の力だと改めて思っています。

「在宅ホスピスケアこそ理想のホスピスケア」と信じて実践に励んでいるものにとって、今回の経験は大きな自信となりました。これからも微力ながら在宅ホスピスケアの普及に向けて努めたいと願っていますので、今度は私たちを声援してくださいますようお願いいたします。

とは申しましてあまりにも早いお別れゆえ、皆様方の心中察して余りあるものがございます。時が皆様の傷ついた心を癒してくれるものと信じておりますので、私たちの力が及ばなかった分をお許しください。

今は亡き様のご冥福をお祈りすると共に、残されたご遺族一人一人の上に天来の慰めがありますようお願い申し上げます。

敬具  
平成15年6月6日  
ホームケアクリニック川越  
川越 厚



拝啓 寒く折いかお過ごうか。早いもので、様がお七くになりなつて一年が経過しました。月日がつらい気持ちを癒してくれとに申しても、様がいっしやらない寂しいはいつまでも変わらないのではと案じております。私達も様やご家族のことを懐かしく思い出しております。そして皆様からいただいたカともとに在宅ホスピスケアを続けたいと願っております。天来の慰めが皆様にお祈りいたします。敬具

平成十五年二月  
ボランティアグループ パリパーシオン  
川越 厚

亡くなった直後の手紙

1年後に送る手紙

## 目標2.

時代要請に応える  
在宅ホスピスケアの  
提供体制を作り上げる

- 1) 家族の介護力が弱い患者のケア  
認知症患者の在宅ケア
- 2) 人材の育成  
(教育、研修システムの充実)

# パリアンの独居患者※ (30/585=5.5%) 支援の実績

2000/7/1～06/6/30

家族の状況		人数(名)
タイプ 1 家族あり	(A)必要になったら介護をする	18
	(B)死後の手続きのみ行う	6
	(C)一切かかわりを持たない	3
タイプ 2	家族がいない	3
計		30

※在宅ホスピスケア開始時点で生活をともにする家族がいない場合

# 介護力の弱い在宅末期癌患者を支える知恵と力

地域の力

医療保険

医療の支援

家で過ごす末期がん患者

生活の支援

介護保険

## 目標3.

情報発信・啓発活動などを通し  
地域・社会を変えていく

- 1) 医療・福祉関係者への情報発信  
一般の方々への啓発
- 2) 実践活動の客観化・普遍化  
データ管理の徹底による  
客観データの蓄積と研究の重視



# 地域への情報発信 地域まつりへの参加



平成15年12月13日・14日

義士祭 14日前 両国連  
合町会  
吉良祭 松坂睦  
恒例 一元祿市

主催  
松坂睦

※日時 / 12月13日(土) 正午～6時

12月14日(日) 午前9時～5時

※場所 / 両国三丁目松坂公園周辺

● 出店 / 各業種約10店舗  
催物 / 甘酒接待(14日)

地元謡曲松坂・奉譲(奉譲曲謡は14日)  
絵馬・義士版面額・吉良節赤馬手拭  
その他販売

■ 後援 / 墨田区・荒川区文化観光協会・両国連合町会・愛知県吉良町・兵庫泉赤穂市・  
小泉会相・会・両三若陸・八町陸・両一陸・両一陸・江島会・松陸会・三三会・親和会・  
両国商店会・両国駅東口商店会・両一・両二・両三・両四・更生保護婦人会

# 学生教育（医学生・看護大学生合同実習）



## ケアプランの発表

年	医学生	看護大生	計
01	8	3	11
02	6	3	9
03	4	2	6
04	4	3	7
05	4	3	7
06	4	4	8
07	4	4	8
計	34	22	56



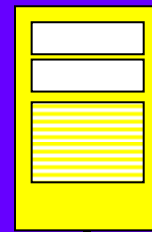
# データ管理の徹底

共有情報

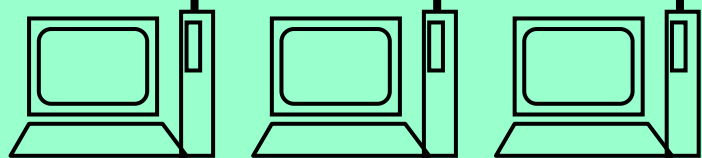
K-DB (相談外来DB/在宅ホスピスサマリー)

電子カルテ

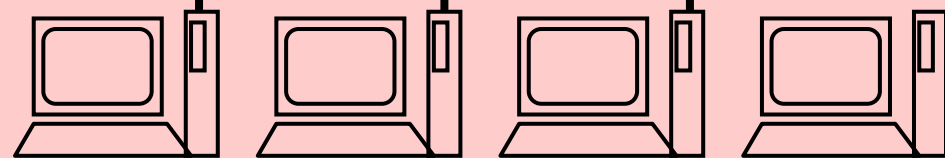
看護記録



共有  
サーバ機



ホームケアクリニック川越



訪問看護・パリアン

パリアンにおける情報共有のネットワーク

# 患者に関するデータ管理

相談外来受診

K-DB: 相談外来登録



在宅ホスピスケア  
開始

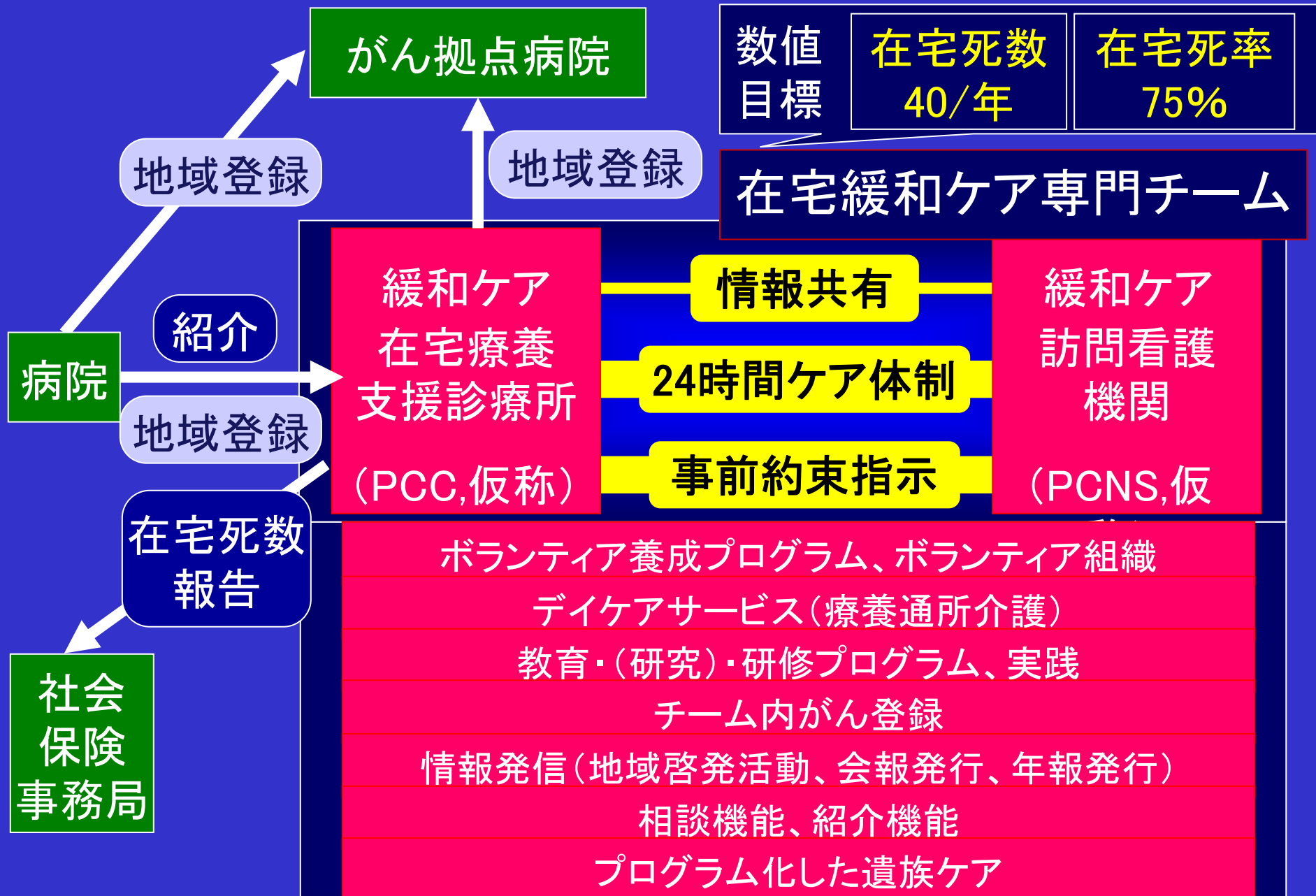
D-DB: 電子カルテ  
N-DB: 電子看護記録



転帰

K-DB: 経過、転帰サマリー

# 理想の在宅ホスピスケア提供に向けての未来



# 姉妹ホスピス ホスピス・ハワイ



2006/6/30姉妹提携

在宅ホスピスケアの未来は

追認する  
現状の中ではなく

実現すべき理想の中に  
存在する